

2014年 3月

海外投資家は、タイに代わる投資先を模索

バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチのASEAN担当エコノミスト、チュア・ハク・ピン氏がネーション紙との単独インタビューで語ったところによると、タイの政治危機に解決の兆候がまったく見られないことから、今や海外投資家はインドネシアやフィリピンに目を向けているとのこと。

同氏は、「5年前にインドネシアやタイに投資していたら、今ではその価値は3倍になっていただでしょう。フィリピンも同じです。この3つの国は、アジアで最も高い成長を遂げてきました」と述べています。一方、5年前に中国に資金を投じた投資家の場合、元を取れば運が良い方です。

しかし、状況は一変しました。5年先を見てみると、タイはもはや投資家にとって魅力的な投資先ではない、とチュア氏は言います。メリルリンチ（シンガポール）でアジア新興国経済調査責任者を務める同氏は、インドネシアとフィリピンの経済見通しがタイを大幅に上回っている要因を3つ挙げています。それは、安定した政治、相対的に低い債務水準、そして豊富な労働力です。

チュア氏によれば、海外投資家は、タイの政治情勢を十分に理解することは難しいと感じているようです。同氏は、「投資家はタイ政治のこう着状態が永久に続くのではないかと懸念しています」と述べ、タイ政府を機能不全に陥れているこの政治危機が終わることを、誰もが待ち望んでいるとコメントしています。

出所：アジア・ニュース・ネットワーク



東南アジアの銀行にとって、困難な一年に

格付機関のスタンダード＆プアーズによると、今年は経済成長見通しの低下や信用収縮の深刻化により、大半の東南アジア諸国の銀行の経営状態がさらに厳しさを増すといわれています。シンガポール、タイ、マレーシアの家計債務は、2008年以降増加しており、これらの国の銀行システムは、金利の上昇に対して脆弱な状態に置かれています。米連邦準備制度理事会（FRB）による量的緩和の段階的縮小（テーパリング）により、金利の上昇や資産の質への圧力が生じるおそれがあります。

とりわけマレーシアの家計は、所得が低いにもかかわらず借入額が大きいいため、注意が必要です。不動産価格の高騰による経済的不均衡は、信用サイクルが転換した際、家計の債務返済能力を低下させるおそれがあります。マレーシアの銀行は、融資の約57%を占める家計の健全性が悪化した場合、特に深刻な影響を受けることになります。また、マレーシアは国家収入に対して民間部門が抱える債務負担がかなり大きいことから、信用リスクも高い状況にあります。

出所：アジア・ニュース・ネットワーク

ASEAN産業界の主な動き

ASEAN

02/28 エッジ・マレーシア [干ばつによる山火事でもやが深刻化し、東南アジアの食料価格上昇のおそれ](#)
02/18 ASEANフリーフィンク [東南アジアにおける知的財産戦略：参入前に知っておくべきこと](#)



カンボジア

02/27 ASEANアフエアーズ [石油生産まで、最長5年は必要：カンボジア政府](#)



インドネシア

03/01 ジャカルタ・ポスト [インドネシア、対EU木材輸出の長期的な拡大を目指す](#)
02/28 ビスニス・インドネシア [2014年、自動車業界不振のおそれ](#)
02/28 ジャカルタ・グローブ [インドネシアの鉱石輸出、3割以上減少する見通し：政府当局](#)



ラオス

02/12 グローバル・タイムズ [日本からの対ラオス投資が盛況](#)



マレーシア

02/17 ASEANフリーフィンク [2013年、マレーシアのFDI（海外直接投資）が過去最高△](#)



ミャンマー

01/24 ミャンマー・タイムズ [新外国投資法、まもなく施行](#)



フィリピン

02/28 デイリー・インクワイアー [フィリピンに注目するマレーシアの投資家が増える](#)
02/20 ASEANフリーフィンク [フィリピン、海外投資のスイートスポットに](#)
02/19 フィリピン・スター [電子機器部門、2016年までに輸出額370億ドルを目指す](#)



シンガポール

02/28 シンガポール・ビジネス・レビュー [1月、シンガポールの製造業生産高8.1%減少](#)



タイ

03/03 ネーション [「改革」を求める声が高まる中、TDRI（タイ開発研究所）は経済的・政治的苦境に立ち向かうべく現実的な提案を引き出す](#)
03/01 ネーション [専門家、上半期は景気後退入りと予測](#)
02/28 バンコク・ポスト [輸出不振により、製造業生産高が減少する見通し](#)



ベトナム

02/27 ベトナム・ニュース [工業生産が回復基調に](#)
02/26 ベトナム・プラス [IT業界、2014年はM&Aがさらに活発化すると予想：専門家](#)

2014年 3月

製品に関する最新情報

Hoover's (フーバーズ) が提供する、ますます充実したニュース&ソーシャルメディア・コンテンツをご活用ください。

Hoover's (フーバーズ) は、マーケティング・営業を効果的に実施するために必要な、完全で正確なデータベースへ簡単にアクセスできる、オンライン企業情報提供サービスです。貴社の条件に見合った潜在顧客の情報を継続的に入手できる情報ソースが確保できます。企業、専門家、業界、そして競合状況に関する高度な情報を入手できれば、営業・マーケティングの準備は万全となります。D&Bは、皆様からのご意見・ご感想に耳を傾け、業界トップの分析ソフトウェア企業であるファースト・レイン社と提携し、より豊富で有益な企業/業界ニュースやソーシャルメディア・コンテンツを提供しています。

・最新ニュース

世界中に張り巡らされたネットワークから、対象企業に関する最も重要度の高い、役立つ最新のニュース記事をご紹介します。

・アクセス量と注目すべき活動

対象企業について、過去6ヶ月間のニュース量から判断し、注目が集まっている主なニュースをご紹介します。

・トップ・ビジネス・ツイート

対象企業のビジネスに関する有益な最新ツイート (つぶやき)をご紹介します。

・時系列履歴

過去1年間にわたって対象企業に影響を与えた、極めて重要度の高い開発や出来事を時系列に表示します。

・アナリストによる解説

世界中に張り巡らされたネットワークから、金融/業界アナリストによる対象企業の評価や解説をご紹介します。

・マネジメント人事異動

対象企業の主要な経営陣の人事異動や転職についての情報をご提供します。

トップ・ビジネス・ツイート



Google 24%平均以下、上昇中

デマンドフォースCMO：我々が目指すところに限界はない。グーグルによるウェイズ買収が最大規模であるならば・・・ 11 hours

<http://t.co/2O3W8OVFIM>

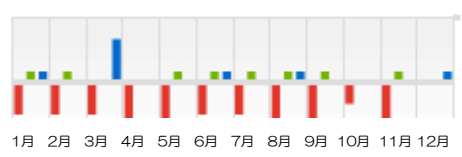
★グーグルはロボット事業部門を拡大し、軍需負業者であるボストン・ダイナミクスを買収。「ターミネーター」のスカイネットの実現!★ 15 hours

<http://t.co/fPfpFcFCN7>

キスメトリクスとクレイジーエッグの創設者が、ブートストラップ式CRMサービスのストライドを買収。 58 mins

<http://t.co/nNilmRGXRU>

マネジメント人事異動

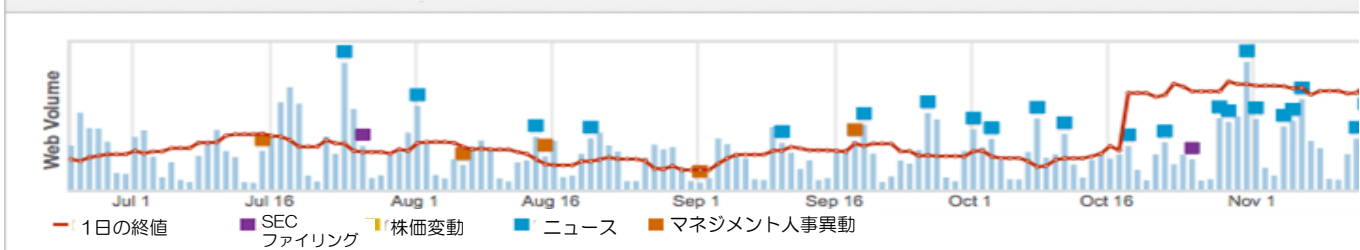


1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

■ 採用 ■ 退社 ■ 社内異動

- マイケル・モリス (自動車部門担当取締役) がフェイスブックへ転職
2013年11月18日
- パーミンダ・シン (アジア太平洋地域ディスプレイ事業部担当取締役) がツイッターへ転職
2013年11月15日
- アート・レビンソンがカリコの最高経営責任者として入社
2013年9月18日
- カレン・ストックス (APAC地域モバイル&ソーシャルソリューション担当取締役) がツイッターへ転職

アクセス量と注目すべき活動



Hoover's (フーバーズ) の定期会員へのお申し込みやニュース&ソーシャルメディア・コンテンツ強化版に関する詳しい情報、あるいはデモのお申し込みは、東京商工リサーチまでご連絡ください。

2014年 3月

ASEAN地域のニュース

インドネシア

2014/02/27 ジャカルタ・グローブ
 2014/02/27 ASEANブリーフィング
 2014/02/25 ビジネス・インドネシア
 2014/02/20 ビジネス・インドネシア

[インドネシア、水力発電プラントを増やし代替エネルギーを後押し](#)
[トヨタ、インドネシアのエンジン生産能力を倍増](#)
[水産業、洪水の影響で6,870億ルピアの損失](#)
[2014年、基礎化学業界の成長率が前年比8%増の可能性](#)

マレーシア

2014/02/20 スター
 2014/02/14 スター
 2014/02/12 エッジ・マレーシア
 2014/02/12 スター
 2014/02/11 スター

[マレーシア、1月のインフレ率が27ヶ月ぶりの最高値を記録](#)
[政府、中小企業にM&Aを促す](#)
[MIDA（マレーシア投資開発庁）ペナン、ハイテク投資誘致を目指す](#)
[トヨタ、ホンダ、日産が新自動車政策により、最大の打撃を受ける見通し](#)
[クアラランブール、8億リンギット規模の誘致に成功](#)

ミャンマー

2013/12/18 アジア・ニュース・ネットワーク
 2013/12/15 ミャンマー・タイムズ
 2013/12/08 ミャンマー・タイムズ

[EU、ミャンマーの鉱業への投資を検討](#)
[外国銀行に門戸が開かれる](#)
[メコン経済回廊が成長のカギ](#)

フィリピン

2014/02/18 マニラ・ブリティッシュ
 2014/02/14 マニラ・ブリティッシュ
 2014/02/12 フィリピン・スター
 2011/02/12 フィリピン・スター

[在フィリピン欧州商工会議所、エネルギー政策の改善を提案](#)
[格付機関のフィッチ、フィリピンのゲーム部門は堅調と予測](#)
[ASEAN統合が、フィリピンのBPOの成長を抑制するおそれ](#)
[非電子製品、過去最高の輸出を牽引](#)

シンガポール

2014/02/27 チャネル・ニュース・アジア
 2014/02/25 チャネル・ニュース・アジア
 2014/02/25 チャネル・ニュース・アジア
 2014/02/20 チャネル・ニュース・アジア
 2014/02/20 シンガポール・ビジネス・レビュー

[シンガポール投資家、保守的な投資戦略を掲げる計画](#)
[シンガポール、液化天然ガス（LNG）事業の拡大を目指す](#)
[シンガポールと英国、財務金融対話を通じて連携強化を目指す](#)
[海外展開の拡大を目指すシンガポール企業が増加](#)
[2014年、シンガポールのGDP（国内総生産）4%増の見通し](#)

2014年 3月

ASEAN地域のニュース

タイ

2014/02/26 ネーション
 2014/02/21 ネーション
 2014/02/21 ネーション
 2014/02/15 ネーション
 2014/02/15 バンコク・ポスト
 2014/02/10 ネーション
 2014/02/10 ネーション
 2014/04/08 バンコク・ポスト
 2014/02/08 ネーション
 2014/02/08 ネーション

[取引に対するコンフィデンスが低下する中、1月の輸出は約2%減少](#)
[1月の産業信頼感指数、55ヶ月ぶりの最低記録](#)
[米金融政策による資本流出は心配に及ばず：タイ中央銀行総裁](#)
[ASEAN諸国、自由化時代における保護策を検討](#)
[中小企業、政治的対立がもたらす痛みを実感](#)
[AECの創設が近づく中、投資家はタイ政治危機の早期解決を望む](#)
[中小企業、政治危機によりキャッシュフローに打撃を受ける](#)
[KPMG：タイは製造業に適している](#)
[不良債権の増加が経済危機を暗示するおそれ](#)
[政治情勢が景況感を下押し：タイ中央銀行](#)

ベトナム

2014/02/25 ベトナム・インベストメント・ビュー
 2014/02/24 ベトナム・ネット
 2014/02/21 ベトナム・ニュース
 2014/02/20 VOVニュース
 2014/02/18 ベトナム商工会議所
 2014/02/16 VOVニュース
 2014/02/15 ベトナム・ニュース
 2014/02/14 VOVニュース
 2014/02/14 タン・ニエン・ニュース
 2014/02/13 ダン・トリ・ニュース
 2014/02/12 ベトナム・プラス
 2014/02/10 ベトナム・ニュース
 2014/02/10 ニャンザン・ニュース
 2014/02/10 ベトナム・プラス
 2014/02/05 VOVニュース

[ベトナムを選ぶ、日本企業](#)
[海外投資家、自動車市場から撤退](#)
[ベトナム産魚介類、オーストラリアの消費者に人気](#)
[香港におけるベトナム製品の消費量が増加](#)
[ベトナム自動車産業、重点化戦略の必要性](#)
[衣料産業、海外からの大量注文で急成長](#)
[サービス産業、全国的な景気後退にもかかわらず成長](#)
[中古車輸入禁止令が発令](#)
[ベトナム経済、2016年までに成長回復：アーンスト&ヤング](#)
[ベトナムのファーストフード、外資チェーンに取って代わられる](#)
[ソフトウェア輸出業者にとって、無限のチャンス：レポート](#)
[ドイツ、ベトナムにとって最大のEUパートナーに](#)
[携帯電話、ベトナムの対フランス輸出の首位を占める](#)
[2014年のベトナム経済は楽観的見通し](#)
[2014年の自動車産業が直面するチャンスと課題](#)

ご意見・ご感想

ASEANニュースレターに関する皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。[簡単なアンケート](#)へご回答いただくか、またはニュースレター・チーム (yoongs@dnb.com) まで直接メールをお送りください。

免責事項

本ニュースレターに掲載された情報は、現状のまま提供され、一切の保証を伴いません。いかなる場合もD&Bまたはその情報提供者は、提供した情報あるいはその利用に関して一切の責任を負いません。D&Bは、本ニュースレターにリンクされているウェブサイトやサービス、あるいはそこから得られる情報について、それを表明・保証・支持するものではありません。D&Bウェブサイト以外のサイトまたはそこから得られる情報へアクセスする場合、D&Bがそのサイトの内容や情報を管理できる立場にないこと、またコンピュータウィルスやその他破壊的な性質を持つプログラム等から、コンピュータシステムを守る責任は皆様自身にあることをご認識いただくようお願いいたします。